

校訓
自主 向学 敬愛

高江中



薩摩川内市立高江中学校
〒895-0131 薩摩川内市
高江町654番地1
Tel 0996-27-2003
Fax 0996-27-2065
平成27年1月号

明けましておめでとうございませう。

平成二十七年が、いよいよスタートしました。

校区の皆様方には、本年も昨年同様、本校教育活動を温かく、そして力強く、支えていただきませう、お願い申し上げます。

さて、今年の干支(十干十二支)は、乙未(きののと)です。乙(きののと)は、昨年の甲(きののえ)・草木の芽が殻を破って頭を出した象形文字)に続き、草木の芽が曲がりくねっている象形であるため、新しい改革創造の歩は進めるけれど、まだまだ外の抵抗力が強いという意味だそうです。ですから、いかなる抵抗力にも屈せず、弾力的に雄々しく進んでいく気概が大切になります。

上の短い「一」と「木」からなっていて、「一」は木の上層、つまり枝葉の繁栄・繁茂を表しますが、枝葉が繁茂すると暗くなることから、未を「くらい」とも読むので、暗く曖昧にしてはいけない、要は「不昧」でなければならぬということだそうです。

つまり、枝葉が生い茂って雑然となりがちな状況を、いらぬ枝葉を払い落とし、核心を大切にしながら前向きに物事に対応する姿勢が今年は大切になるという事です。

私個人について述べますと、本校が教職最後の任地になることか目標に掲げています。何をどう完全燃焼させるか、核心をしつかりと見据えてこの一年間を過ごしたいと思っております。

また、一・二年生の皆さんには、一年後あたるいは二年後を見据えて、受験(検)最後の三年生の心境に少しでも近づけるように、毎日を過ごしてほしいと思っております。

入試、始まる。

一月二十四日(土)のれいめい高校を皮切りに、三年生の人生初めての試験である高等学校入学者選抜試験(検定)が始まりました。

三年生の皆さんには、これまで真面目にこつこつと培ってきた力を存分に発揮して、本番に臨んでほしいと思っております。

一方、私たち職員にとりましては、この受験(検)期間中、三年生の心を惑わすような校内でのトラブルやインフルエンザ・ノロウイルス等の感染症の対策を徹底していきたいと思っております。

本校体験入学・入学説明会を実施します。

二月三日(火)一三・一五・一六・〇〇に、峰山小の六年生と保護者の皆様を対象に本校の体験入学・入学説明会を実施します。

当日は部活動の入部体験もあり、全員部活動体制の本校卓球部と活動の様子と部活動と授業との関わり(授業優先の部活動)の説明もする予定です。

六年生の皆さん、楽しみにしててください。

立志式・薩摩川内元氣塾を実施します。

二月五日(木)一四・一五・一五・五五に立志式と薩摩川内元氣塾を実施します。

今回の薩摩川内元氣塾の講師には、かみむら耳鼻咽喉科院長の上村隆雄先生をお招きしお話しいただきます。

昨年度との大きな変更点は、峰山小の五・六年生にも参加してもらうことです。

中学二年生の立志をると思っております。祝う会に小学校の高学年が参加し、共に祝福は、ぜひ御来場いただきたく、共にご参加ください。きまますようお願い申し上げます。

「桜花」について

奈良時代以前の日本人にとって、花と言えば桃や梅が好まれたようだが、平安時代以降は桜の花が大変好まれていたようだ。

以前、光村図書の中学一年の教科書の中に、桜の花は幹全体で花の色を出しているといったような内容の説明的文章があったのを記憶している。この教材は一学期の前半にあったので、入学して立ての一年生のある女子が、根・枝・皮・花のそれぞれを鍋で煮て、その煮汁を瓶に詰めて持ってきて、「先生、教科書にあったとおり、桜の木の全体がピンク色でした。」と息を切らせながら語ったのを覚えている。私は、その子によく頑張ったとねぎらいの言葉を掛けると同時に、この子はすごいことをやってくれたと感心したものだ。

確かに、梅と桜を比べてみると、梅の花芽が年が明けてからつづくのに対し、桜の花芽は前年の秋には既に花芽をもっている。長い時間を掛けて花を咲かせているのである。そのときから、桜の花が咲く頃になると、桜の木から「うーん」という力を解放するような音が聞こえてくるような気がする。そのくせ、散り際は実に儂(はかな)い。あつという間に散ってしまう。その散り際を潔さと捉える風習があるが、美学とは思わない。何故なら、人間の命はそんな悪習で失われるほど軽いものではないと思うからだ。

祖母が生前、「明日ありと 想う心の 仇桜(あだざくら) 夜半(よわ)に嵐の 吹かぬものは」と言っていて私を諭してくれた。浄土真宗の開祖、親鸞(しんらん)聖人の言葉である。過日、全校朝会で紹介した。世に偉人と知られる人は、実に含蓄の深いことを言うものだと思ふ。

人権教室（人権週間にあわせて）

12月22日（月）、人権擁護委員の堂込さんに、「ネットトラブルと人権」について話をいただきました。ビデオを観て、私たちの身近な問題として真剣に考えることができました。ネット上では「相手が見えない」ということを忘れてはならないと改めて学習しました。



今年もみんな迎春準備

昨年の暮れの26日（金）、生徒と職員、保護者と一緒に「門松作り」をしました。必要な材料のうち、竹・梅・南天は1年保護者の福山さんに準備していただきました。水流校長の指揮で、生徒たちは楽しそうに学びながら、門松の飾り付けをすることができました。手作り感満載ではありますが、とても立派な門松が出来あがりしました。玄関には職員の手作りによる「しめ縄」も飾りました。これは一日クラブの川添さんにいただいた「わら」で編んだものです。お陰様でいろいろな方の御協力があり、無事にお正月を迎えることができました。有り難うございました。



合格祈願の紅白餅が3年生に

1月13日（火）、峰山地区子ども青少年育成会の代表として鶴屋さんが来校され、3年生の5名ひとりひとりに合格祈願の紅白餅と鉛筆をくださいました。生徒たちは、鶴屋さんからの激励メッセージに、受験突破に向け、気持ちを新たにすることができました。育成会の皆様ありがとうございます。



3年生私立高校入試始まる

1月24日（土）のれいめい高校を皮切りに、入試が始まりました。3年生にとっては、自らの進路を決定づける大事な時。いよいよ正念場を迎えます。これまでの努力を無駄にしないよう、最後まで気を緩めずに乗り切ってください。



小中一貫教育（教員交流）

1月7日（水）に、小中合同研修会を行い、来年度の実践発表会の件や、今年度の取組のまとめ等について研修しました。今年度は、実践発表会の事前準備として会合や部会を増やし、小学校との連携を深めています。



鹿児島学習定着度調査

1月14日、15日の2日間、1、2年生を対象に県下一斉に実施しました。基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学力状況や生徒の学習に関する意識や学び方などの学習状況を把握し、自校の課題を明確にし、教員の指導法改善及び生徒の学力向上を図ることが目的です。結果をもとに分析等を行い、今後の指導に役立てていきます。



保護者アンケート結果より

（平成26年12月調べ、対象：保護者19名/全20名中）

4：その通りだと思う 3：やや良い

2：やや不十分 1：不十分である

	評価	評価			
		4	3	2	1
1 学校は、保護者に対して教育方針や学校の取組の様子を分かりやすく伝えている。	6	11	1	1	
2 学校は、保護者の思いや意見を聞いたり、相談に応じたりする機会を設けている。	6	10	2	1	
3 学校は、子どもたちひとりひとりのよさを認め、そのよさを伸ばす教育をしている。	5	10	3	1	
4 学校は、子どもたちの学力を高めようと努力している。	9	8	2	0	
5 子どもたちは、明るく元気なあいさつができています。	8	6	4	1	
6 子どもたちは、他を大事にするやさしい心を持ち、適切な言葉遣いができています。	4	11	2	2	
7 子どもたちは、家庭での宅習をがんばっている。	4	11	3	1	
8 子どもたちは、自分の食生活や健康面、または体力について関心を持ち、その維持・向上に努めている。	4	12	2	1	
9 子どもたちは、家庭や地域の手伝いを積極的にやっている。	5	9	3	2	

※今後の学校経営に生かしていきたいと考えます。

2月の主な行事予定

日	曜	学校行事等
2	月	薩摩川内いじめのない学校づくりの日
3	火	全校朝会、中学校体験入学・入学説明会
5	木	立志式・記念講演（薩摩川内元気塾）
7	土	青少年健全育成意見発表大会（市中公）
9	月	3km ロードレース（1,2年）、SSW 来校
10	火	3年学年末テスト（～13）
12	木	かごしまジュニア検定（1,2年）
18	水	1,2年学年末テスト（～20）
20	金	原子力防災避難訓練
22	日	いむた池梅マラソン大会（部活動参加）
25	水	3年PTA
28	土	第19回県中学校選抜卓球大会

